

② 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告
2021年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	事業所等での節水	節水	循環水の活用、漏れを無くす	2002年比原単位で38%減	40%削減
2	事業所等での廃棄物の適正処理・減量	空缶、空瓶、紙等の分別回収	紙類の専用収集ボックスの設置	全職場に設置	実施率100%
			両面コピーの徹底	比率50%以上	比率50%以上
		廃棄物発生量の削減	ミスコピー紙の再利用	徹底	概ね実施
			ペーパーレス化の推進	紙使用量を20%削減	10%削減
			生ごみの肥料化	社員食堂の茶殻を植栽の肥料に	実施率100%
			割箸使用の抑制	食堂に塗箸を設置	設置済
納入業者への梱包削減依頼	全納入業者に依頼	工場長名にて協力要請			
3	事業所等での再生製品等の使用	グリーン購入の実施	文房具	100%	実施率80%
			機械器具・備品	新規購入時切替	概ね実施
			サービス	可能な限り実施	—
		再生紙の使用促進	コピー用紙、パンフレット等の再生紙利用	50%以上	実施率55%
		プリンタトナーカートリッジの再生利用	—	推奨	推奨して実施
		充電池等の利用	—	推奨	推奨して実施
4	環境負荷の少ない資源、材料、燃料の選択	廃棄の際の環境影響を配慮した材料の選定	処分可能部分の塩素化合物の削減、切削油・潤滑油の塩素添加禁止。	全廃	実施率100%
			梱包用ダンボールの通い箱化	年2件以上	2件(新規受注)
			フォークリフトの電動化	年2台以上切替	検討中
5	自動車対策	マイカー通勤の抑制	—	20%	環境教育等で指導
		積載量の適正化	啓発文書の配布	全車両及び搬入車両	適時指導
		アイドリングストップの推進	啓発文書の配布	全車両及び搬入車両	適時指導
		低公害・省エネルギーな自動車への転換	—	車両買替時	2台買替
		グリーン配送の実施	搬入搬出車両	運送業者に協力要請	2社実施中
6	特定フロン等排出量の抑制	設備更新時に特定フロン非使用設備を導入	—	新規導入時	100%実施
		業務用エアコンの点検	自主点検と業者による定期点検	3か月と3年毎	2015年11月より100%実施
		特定フロン等使用機器廃棄時の適正処理	—	廃棄時	今期廃棄設備無し
7	従業員教育	社員研修	—	半期毎に開催	2回開催(参加人数:延べ55人)
		朝礼等での啓発	—	随時	随時実施
8	地域社会への参画	事業所周辺の清掃活動	—	2回/年実施	2回/年実施(参加人数:延べ50人)

9	環境管理システムの充実	ISO 14001 の取得	—	全製造事業所取得	全製造事業所取得済
		内部監査の実施	—	1回/年	1回/年実施

③ 地球温暖化対策に係る報告

ア. 2021年度における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量原単位

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量(MJ)	排出係数	排出原単位	温暖化係数	合計(CO ₂ 換算)
					kg-CO ₂ /MJ	Kg-CO ₂ /t	CO ₂	
合計						239		

イ. 当該年度の計画達成状況（排出量原単位・Kg-CO₂/t）

温室効果ガス	削減目標		原単位実績		基準年比削減率（%）	
	今年度(2021年度)	2022年度	基準年度(2002年度)	今年度(2021年度)	今年度(2021年度)	2022年度
合計	239	237	359	239	33.4	34.0

ウ. 目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	事業所等での節電・燃料使用量の削減	節電	休み時間等に消灯	徹底	実施率95%
			省電力電灯へ切替	交換時順次切替	電灯210個LED化
		燃料の節減	バーナー清掃、空気比調整	全バーナー実施	79%実施
2	環境負荷の少ない加工方法の選択	冷間鍛造化	熱間より冷間鍛造への加工方法変更	最低2品目の切り替え	2021年度実績:1品目切り替え済み
3	設備の運転効率の改善	空気圧縮機の圧力調整	圧力を0.6→0.58Mpa	全機調整	全機調整済み
		複数設備の集約化	集中生産に努める	月次で調整	実施率75%
		熱間鍛造素材の加熱温度低減	加熱温度1150~1250→1150~1200に変更	徹底	実施率80%

④ 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告
2021年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況	
1	事業所等での節水	節水	循環水の活用、漏れを無くす	2002年比原単位で38%減	21%削減	
2	事業所等での廃棄物の適正処理・減量	空缶、空瓶、紙等の分別回収	紙類の専用収集ボックスの設置	全職場に設置	実施率100%	
			両面コピー・記録の電子化の徹底	比率50%以上	比率50%以上	
		廃棄物発生量の削減	ミスコピー紙の再利用あり	徹底	概ね実施	
			ペーパーレス化の推進	紙使用量を20%削減	10%削減	
			生ごみの肥料化	社員食堂の茶殻を植栽の肥料に	実施率100%	
			割箸使用の抑制	食堂に塗箸を設置	設置済	
納入業者への梱包削減依頼	全納入業者に依頼	工場長名にて協力要請				
3	事業所等での再生製品等の使用	グリーン購入の実施	文房具	100%	実施率80%	
			機械器具・備品	新規購入時切替	概ね実施	
			サービス	可能な限り実施	—	
		再生紙の使用促進	コピー用紙、パンフレット等の再生紙利用	50%以上	実施率55%	
			プリンタトナーカートリッジの再生利用	—	推奨	推奨して実施
			充電電池等の利用	—	推奨	推奨して実施
4	環境負荷の少ない資源、材料、燃料の選択	廃棄の際の環境影響を配慮した材料の選定	処分可能部分の塩素化合物の削減、切削油・潤滑油の塩素添加禁止。	全廃	実施率100%	
			梱包用ダンボールの通い箱化	年2件以上	2件(新規受注)	
			フォークリフトの電動化	年2台以上切替	検討中	
5	自動車対策	マイカー通勤の抑制	—	20%	環境教育等で指導	
		積載量の適正化	啓発文書の配布	全車両及び搬入車両	適時指導	
		アイドリングストップの推進	啓発文書の配布	全車両及び搬入車両	適時指導	
		低公害・省エネルギーな自動車への転換	—	車両買替時	2台買替	
		グリーン配送の実施	搬入搬出車両	運送業者に協力要請	2社実施中	
6	特定フロン等排出抑制	設備更新時に特定フロン非使用設備を導入	—	新規導入時	100%実施	
		業務用エアコンの点検	自主点検と業者による定期点検	3か月と3年毎	2015年11月より100%実施	
		特定フロン等使用機器廃棄時の適正処理	—	廃棄時	今期廃棄設備無し	
7	従業員教育	社員研修	—	半期毎に開催	2回開催(参加人数:延べ55人)	
		朝礼等での啓発	—	随時	随時実施	
8	地域社会への	事業所周辺の清掃活動	—	2回/年実施	2回/年実施(参加人数:延べ50人)	

	参画				
10	環境管理システムの充実	ISO 14001 の取得	—	全製造事業所取得	全製造事業所取得済
		内部監査の実施	—	1回/年	1回/年実施